

本資料の一部または全部を当社に無断で転載または複製することを堅くお断りします。

# クロスロード・ダイバーシティゲーム 体験セミナー（120分版）

---

クロスロード・ダイバーシティ  
ファシリテーター養成講座修了生

# スケジュール

## 本日のスケジュール

00:00-00:30	<ul style="list-style-type: none"><li>■ &lt;イントロダクション&gt;</li><li>■ 自己紹介 アイスブレイク</li><li>■ クロスロード開発の背景</li><li>■ クロスロードの進め方</li><li>■ 練習してみよう</li></ul>
00:30-01:20	<ul style="list-style-type: none"><li>■ &lt;実践&gt;</li></ul> <p>体験！「クロスロード・ダイバーシティゲーム」</p>
01:00-02:00	<ul style="list-style-type: none"><li>■ &lt;振り返り&gt;</li><li>■ ゲームの振り返り、気づきと学びの共有</li><li>■ ダイバーシティ&amp;インクルージョン推進におけるゲームの意義</li></ul>

# 参加者自己紹介

---

# クロスロード・ダイバーシティゲームとは

---

# ✳ クロスロードゲームとは

## ■ 阪神・淡路大震災から生まれたリスクコミュニケーションツール

- 1995年の阪神・淡路大震災後、神戸市職員へのインタビューをもとに作成された、カードゲーム形式の防災教材
- 災害（ジレンマ）を自分事として考えると同時に、他者の価値観やこだわり等を知り、相互理解を深めることができる



インタビューの成果をゲームに！

想像することが防災の **第一歩**

## クロスロードとは

進路を決すべき「岐路」「分かれ道」人と人が出会う場所、活動場所

「クロスロード」および「CROSSROAD」はチームクロスロードの登録商標です

「クロスロード」商標登録番号第4916923号「CROSSROAD」商標登録番号第4916924号

# クロスロードダイバーシティゲーム 開発背景とその効果

**「ダイバーシティゲーム」は、組織の多様性をどのように理解し、活かしていくのかダイバーシティ&インクルージョンについて楽しみながら考えるゲームとして開発**

＜ダイバーシティゲームの誕生＞

- クロスロードの開発者の一人である、慶應義塾大学 教授 吉川肇子先生にアドバイスを頂きながら作成。
- キャリアや育児、介護、障がい者雇用、LGBT 対応など、職場でおこりがちなケースを問題とし、多様性の受容を実感し、正解のない問題に対して、対話を誘発し、探究し続ける力を養うために作成した。

活用の効果

**クロスロード＝対話を生み出すツール**

- ①「多様な人がいる」だけの組織から、「多様性を包摂し活かす組織へ」  
ダイバーシティからインクルージョンをめざす組織に効果的
- ②心理的安全性を醸成する  
組織の多様性を最大限に活かすために、リスクを恐れず本音で話ができる場をつくる
- ③正解のない時代に求められる対話の力を強化する

# クロスロードダイバーシティゲームの進め方

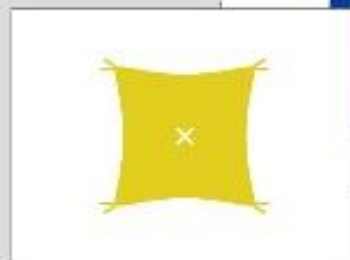
---

# ✿ クロスロードダイバーシティ編カード一式

## 1. 問題カード



## 2. イエス・ノーカード



## 3. 青座布団、4. 金座布団カード



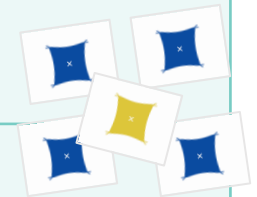
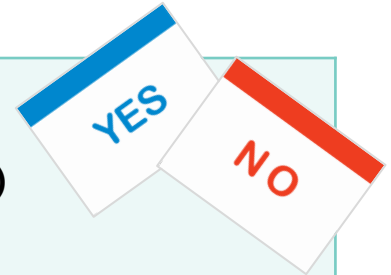
## 5. 解説書



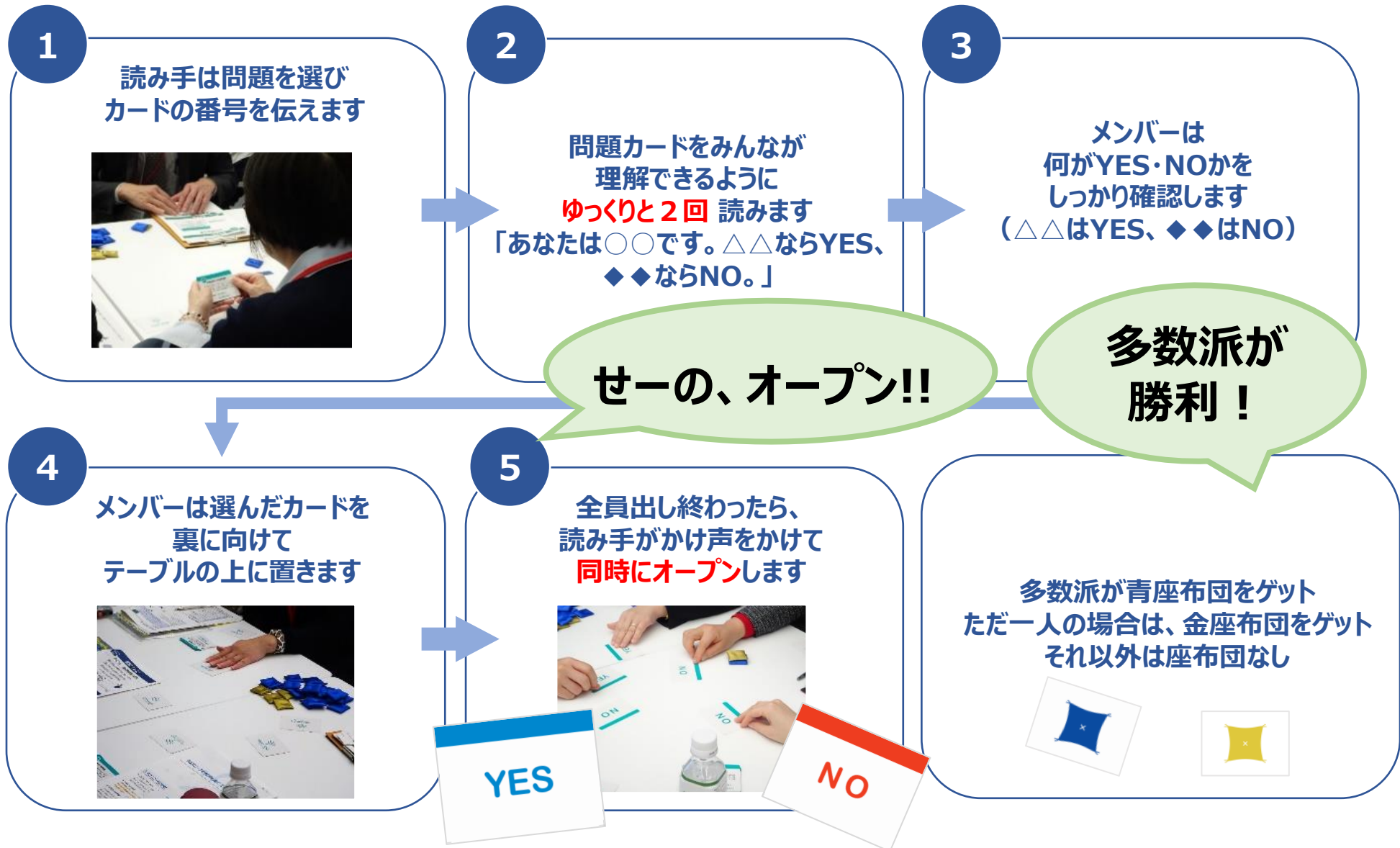


# ＊ ゲームのルール

<p>用意するもの</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○問題カード（一人10問）</li> <li>○イエス・ノーカード（一人1枚ずつイエス・ノー 2種類、計2枚）</li> <li>○座布団カード</li> </ul> <p>人数と回数に合わせて適量をテーブルの真ん中に積んでおく</p> <p>*標準は青座布団カード40枚・金座布団カード10枚がセットになっています</p>
<p>ゲームルール</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○1問につき、Yes / のカードを出し、多数派が座布団を1枚ゲット</li> </ul> <p>最終的に座布団が最も多い人が勝利します</p>
<p>座布団ゲットのルール</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①Yes / Noいずれかの多い方を 選択した人（多数派） = <u>青座布団</u> 1枚</li> <li>②『唯一 1 人』だけYes / Noの場合は 選択した人 = <u>金座布団</u> 1枚（他の人は無し）</li> <li>③全員同じ答えの場合 = <u>全員GETならず</u></li> <li>④偶数チームでYES / NO同数の場合（6人チームYES 3人、NO 3人） = <u>全員GETならず</u></li> </ul>



# クロスロードの進め方①



# クロスロードの進め方②

クロスロードゲーム星取表  
onedrive

6

グループの結果を星取表に記入します

記載の仕方

問1	
Y	N
3	2
Y	

「YES」の  
人数を記入  
青数字で記入

「NO」の  
人数を記入  
赤数字で記入

多数意見は？  
「Y」or「N」を記入  
同数なら「－」

チーム別星取り表

チーム名 ↓	問 1		問 2	
	Y	N	Y	N
△△チーム				
○■チーム				
◆◎チーム				

勝敗を星取表に記入

7

それぞれが理由を短く簡単に述べます  
「同じです」はだめ！  
必ず自分の言葉で述べてください

全員が理由を述べた後の時間を大切に  
＝「広げる」「深める」問いかけをみんなで行います

8

5～7分程度で一巡し  
「そろそろよろしいでしょうか？」  
と確認して、次の読み手へ

読み手（進行役）は1問ごとに交代します

# 練習してみよう

## あなたは・・・援助物資担当課長

援助物資の古着が大量に余ってしまった。

でも、庁舎内には保管する場所がない。

倉庫を借りるにも費用がかかる。

いっそ焼いてしまう？



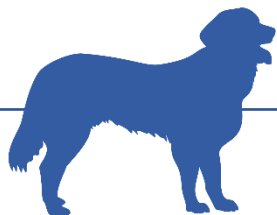
**焼く (Yes)**  
**焼かない (No)**

# 練習してみよう

## あなたは・・・市民

大きな地震のため、避難所（小学校体育館）に  
避難しなければならない。

しかし、家族同然の飼い犬 “もも”  
（ゴールデンレトリバー、メス3才）がいる。  
一緒に避難所に連れて行く？



**連れて行く（Yes）**  
**連れて行かない（No）**

# 体験！「クロスロードダイバーシティ編」

---

**体験時間 45分**

**1問につき、7～10分程度で、5問実施（3問は必ず実施して下さい）**

**カードを選んだ理由は必ず全員が発表します**

**相互の質問をしたり、経験や考えを語りましょう**

001

あなたは・・・

## 20代男性社員

---

ノ一残業デーの今日は、保育所への娘のお迎え担当日。夕方帰り支度をしていると、上司から「緊急トラブルが起こったので残業して欲しい」と言われた。妻は大事な会議の真っ最中。

上司の依頼を **Yes(引き受ける)**

---

**No(引き受けない)**

## 昇進直後の女性管理職

---

昇進後初めて参加している大きなプロジェクト会議。女性は自分一人。先日、正面切って反対意見をのべて、先輩に「生意気だ。空気を読め」と厳しく注意された。今回も大事な議題で一人だけ意見が違う。

反対意見を **Yes(言う)**

---

**No(言わない)**



## 特例子会社の課長

---

特例子会社で働く視覚障がい者のAさん。仕事熱心で向上心もありキャリアアップを望んでいるが、社内には今以上の仕事はない。特例子会社以外の職場は受け入れ態勢など障がい者に配慮した環境ではない。

希望通りに **Yes(異動させる)**

---

**No(異動させない)**

## 係長

職場には時短勤務社員が複数いるが、カバーしあ  
いながら仕事をしている。繁忙期に入り残業が急  
増したため対応しきれず、人事に臨時の増員を要  
求したが却下された。現状のメンバーで乗り切る  
よう部下を説得する？

部下を

**Yes(説得する)**

**No(説得しない)**

## 入社5年目の社員

---

学生時代から中心メンバーとして続けている不登校支援のNPO。活動はほぼ毎週。平日夜や土日が多い。春から代表になることが決まり上司に報告すると「仕事に支障が出る。辞退すべき」といやな顔をされた。

代表を **Yes(引き受ける)**

---

**No(引き受けない)**

## 部長

---

優秀な係長のAさんはスピード重視で結果を出すことへのこだわりが強い。成績のよくない部下への指導は厳しく容赦がない。部下から「厳しすぎる。なんとかしてほしい」と相談を受けた。

Aさんに **Yes(注意する)**

---

**No(注意しない)**

## 育児中の女性社員

---

出産後すぐに復帰し、現在はフルタイムで働いている。娘は3歳。上司からプロジェクトのメンバーに推薦するから応募してみないかと言われた。前からやりたかった業務内容だが転勤をする必要がある。

プロジェクトに **Yes(応募する)**

---

**No(応募しない)**

## 50代の男性課長

---

地方で暮らす親が骨折で入院。足腰が弱り、認知症の症状も出始めたため、一人暮らしは難しいと医者から言われた。妻には介護を頼めない。担当しているプロジェクトは佳境だ。

介護休業を **Yes(申請する)**

---

**No(申請しない)**

## 営業所の課長

---

Aメーカーの担当者は、急に短納期の仕事を依頼してきたり、早朝や夜中、休日に問い合わせてくることも度々。対応に疲れた部下から「課長から先方に注意をして欲しい」といわれた。

先方に **Yes(連絡する)**

---

**No(しない)**

## 女子大学の職員

伝統ある女子大学に性同一性障害の学生が入学することになった。この学生から女性用のトイレを使用したいという要望が届いた。学内の多目的トイレの数は少なく、教室からも遠い。

女性用トイレの使用を **Yes(認める)**

**No(認めない)**



# ゲーム終了

## 一番座布団が多かった人は？

---

### <点数のカウント方法>

- 青座布団・金座布団どちらも1枚1点
- 終了時点で、最も座布団の枚数の多い人が勝ちです

# 振り返り

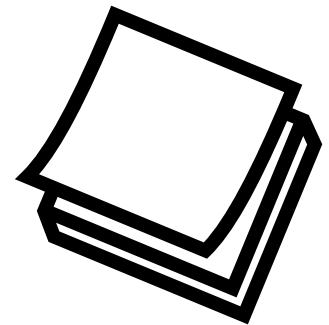
- 以下の2点について、個人で付箋に書き出します（5分）

① ゲームを通して、気づいたこと感じたことは何でしょうか。

D&I推進にどのような効果がありますか？

② 質問や疑問など、もやもやしたことは何でしょうか。

- ブレイクアウトグループで話し合いながら、共有します。（20分）
- 全体共有（10分）



# ✳ クロスロードダイバーシティの効果

## ＜発言しやすい＞

- ・ゲームだからこそ難しいテーマも発言しやすい
- ・立場や関係性に関わりなくフラットに話ができる
- ・自分の悩みを話しやすくなる
- ・異なる意見を反対意見と考えず、前向きに受け止められるようになる
- ・金座布団があることで、少数派が意見をいやすくなる

## ＜想像力が鍛えられる＞

- ・相手の立場に立ちやすい
- ・答えは一つではないことを理解できる
- ・多様な視点から深く考えるようになる

## ＜内省が深まる＞

- ・自分の価値観こそが正しいと信じているが、実はそうではないという事に気づける

## ＜多様性について考えが深まる＞

- ・金座布団（少数派）の役割を考えることで、多様性を受容することへの理解が深まる



# ゲームで考えることの意味

## ■ クロスロードのコンセプト

- シンプルでわかりやすい（ルールを最小化し人や場所を選ばない）
- 簡単にできて誰もが楽しめる（誰もが意見をいえる、少数意見を大切に扱える）
- 誰もがためになると思える（多様な視点への気づきや当事者意識の醸成）

## ■ クロスロードの役割

- 誰もが遭遇するかもしれないジレンマ（悩みやこだわり）を言葉にして伝える
- 自分と相手の価値観や信念、思考・行動パターンに気づき、「多様な人がいて多様な答えがある」ということを共有・理解・尊重する

## ■ クロスロードの特徴

- リアルな事例や身近だが、経験したことのないケースを追体験できる
- 重いテーマや言いにくい内容でも、意見をだしやすくなる
- 想像力をもち、相手の立場に立って考えることができる
- 答えのない問題について対話をする重要性を理解できる

# ✳ クロスロードダイバーシティゲームが育む6つの力



## 気づく力

自分と相手の価値観や信念、  
行動パターンに気づく。  
自分のもつバイアスについて  
アンテナを立てる訓練にも最適。



## 想像する力

リアルな事例や、身近だが経験し  
たことのないケースを追体験し  
「自分だったら…」が想像できる。



## 理解する力

「多様な人がいて、多様な答えが  
ある」ことを、体感的に理解できる。



## 言語化する力

自分の想いを言葉にして  
伝える意欲がわく  
適切な言葉を選ぶ  
大切さが理解できる。



## 共感・受容する力

少数意見を大切に扱える。  
自分と異なる意見への共感が  
生まれ、受容することができる。



## 対話する力

答えのない問題について、  
対話する力を養う。  
誰もが参加しやすく、  
フラットな立場で  
対話できるようになる。

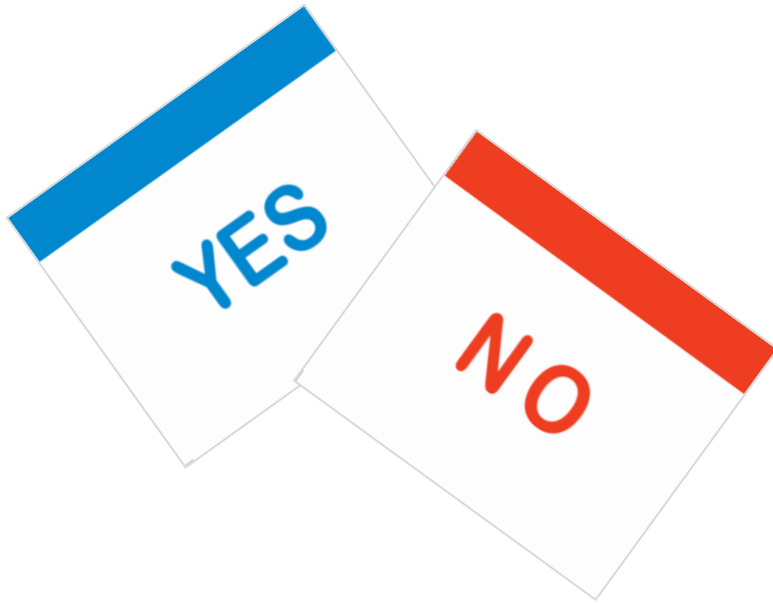
# 対話の力で心理的安全性を醸成する



# Q & A

---

# 商品概要～商品のみの購入も可能です～



カードのご購入は  
株式会社クオリアから



商品およびその付属品に印刷されているデザイン、文章、ロゴ等の著作権物の無断仕様は固くお断りします。  
又、オンラインで使用される場合は株式会社クオリア主催の養成講座／体験会へのご参加をお願いいたします。